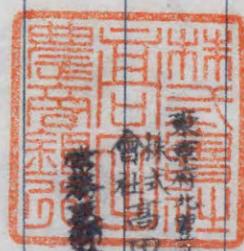


證
今回預金拂戾資金トシテ特ニ貴行ヨリ
金五於五萬圓也大正拾參年五月六日吉融
通相受候處當行ハ豫而日本勸業銀
行ヨリ土地担保ヲ以テ金五於五萬圓也ノ
融通ヲ受ケル約束ニテ目下手續取運中
ニ有之其登記済次第日本勸業銀行
ヨリ融通相受クベキニ付其融通金ハ日
本勸業銀行ヨリ直接貴行ニ文付セシ
メ期日前ト虽モ之ヲ以テ前記貴行ヨリ
ノ借入金ノ返済ニ充ツベク候為後日
本証書差入候也



大正拾參年五月六日

日本銀行文書



福島縣高田農商銀行



依 賴 書

過般、震火災ニ因リ弊行預金拂戻
資金トシテ大正拾貳年拾月貳日金五拾
五萬圓也。貴行ヨリ御融通相受ケ其後
七回功替御融通相受候モノ、期日到来
致候處弊行資金、回収捺々シカズ
且ツ當行ガ豫而日本勸業銀行ヨリ弊
行重役、關係セル東京土地株式會社、
所有土地ヲ担保トシテ金五拾五萬圓也
、融通ヲ受ケルエト、相成居候處手邊
相生ジ候、為大期日ニ御返金仕リ兼重
々恐縮、至リニ存候就テ、右手續ハ



速ニ取運づ様可致候ニ付特別御詮議ヲ以テ大正拾參年五月貳拾日迄更ニ功替吉鵬通相願度此段及御依頼候也

大正拾參年五月六日



福澤



日本銀行

支那農商銀行
馬那高田町三百拾壹號

日本銀行

大正拾參年五月廿日

總裁

營業局長

總務課

審查部主事

總務課

總務課

副總裁
要再回審查部主事

總務課

總務課

總務課

總務課

總務課

高田農商銀行、對外臨時被通更新一件

昨年十月二日以降高田農商銀行、對シ不動產専貸トシテ
株券ヲ担保トシ左記ノ通り引換キ五十五万圓被通改未少セ
ノ、期日到来ノ零猶未ダ日本勸業銀行トノ手續未有、
故ニテ至シ却考吉鵬通依扶有之ルニ就テ「左記条件」ニテ印承
得ム可也哉

日本銀行

一、全額切考 五十五万圓

一期 日 本年六月十八日

一、担

保、株券

(箱根土地株

車庄土地株

三五〇〇〇株

一〇〇〇〇株)

右担保「本年三月廿一日同行、對レム途切考

額通ニ九三十五万圓、担保(箱根土地株、十万株)

ト共通。

一、証書並、蓮葉保証券ヲ徵求スルコト(同)

最初貸出、昨年十月二日 五五〇〇〇円

切考、 十月三十日、十一月廿八日、十二月廿八日

一月三十一日、二月廿八日、三月三十一日

四月七日、五月六日



3 SEN 3

證

今回預金拂戻資金トシテ特ニ貴行ヨリ
金五拾五萬圓也大正拾參年五月廿拾日付融
通相受候處當行ハ豫而日本勸業銀行
ヨリ土地担保ヲ以テ金五拾五萬圓也融通
ヲ受ケル約束ニテ目下手續取運中ニ有之
其登記済次第日本勸業銀行ヨリ融通相
受ケベキノ外其融通金ハ日本勸業銀行ヨ
リ直接貴行ニ交付セシメ期日前ト虽モ之
ヲ以テ前記貴行ヨリノ借入金ノ返済ニ充ツ
ベク候為後日本訖書差入候也

大正拾參年五月廿拾日

日本銀行第一

東京市千葉島郡高田町三百拾番地
會社高田農商銀行

總理

總理

依 賴 書

過般、震災ニ因リ弊行預金拂戻資金
トシテ大正拾貳年拾月貳日金五拾五萬圓也
貴行ヨリは融通相受ケ其后八回功替還融
通相受候モ一、期日到来致候處弊行
資金ノ回収按々シカラズ早ツ當行ガ豫向
日本勸業銀行ヨリ弊行重役、關係せん
東京土地株式會社、所有土地ヲ担保トシ
テ金五拾五萬圓也、融通ヲ受ケルコト、
相成居候處其担保ニ對スル抵當權設
定上東京土地株式會社ノ定款中一部、
變更ヲ要スルコト、相成密月貳拾五日臨時

株主總會開催ノ筈ナリシモ行遠ニ相生ジ
候為メ期日ニ付返金仕リ兼重々恐縮
ノ至リ存候就テハ目下右株主總會開
催ノ手續中ニ有之其總會ノ決議ヲ俟ツ
テ登記手續ヲ迅速ニ取運ブ様可致候ニ
有特別ノ店詮議ヲ以テ大正於參年六月
於八日迄今一回功替支融通相願度此段
及付依頼候也

大正拾參年五月廿於日

日本銀行



日本銀行



日本銀行

大正拾參年六月拾八日

總裁

朱印

副總裁

朱印

營業局長

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

要再回

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

朱印

高田農商銀行
支店
高田町三百拾番地

高田農商銀行
支店
高田町三百拾番地

昨年十月二日以降高田農商銀行、對レ不動產劣貸ト
シテ株券ヲ担保トし左記、高田引換キ五十五万圓強包
收來ルモノ、期日到来ノ際猶未ダ日本勸業銀行トノ
手續書面、故ニテ更ニ今一回切替強包依託有之小
社高田農商銀行

大正年月日

16

日 本 銀 行

一、金額切替 五十五万円
一期 日 本年七月十七日

一、担 保 株 券 (箱根土地株 三五〇〇〇株
東京土地株 一〇〇〇〇株)

古、本年三月廿可付レハナレテ承諾シ得ル所迄

却參照通レタル三十五万円、担保(箱根土地株
十万株)ト共通

一、証券・在庫保証証シ微末スルト(病)

経過、最初貸出昨年十月貰 五五〇〇〇四

十月三十日、十一月廿八日、十二月廿八日

一月三十一日、二月廿八日、三月三十一日

四月七日、五月六日、五月廿一日
以上九回金額切替
本日期到來

大正 年 月 日



證

今回預金拂戻資金トシテ特ニ貴行ヨリ金
五於五萬圓也大正拾參年六月拾八日融通
相受候處當行ハ豫而日本勸業銀行ヨリ土
地担保ヲ以テ金五於五萬圓也ノ融通ヲ受ケル
約束ニテ同下手續取運中ニ有之其登記済
次第日本勸業銀行ヨリ融通相受クベキニ付
其融通金ハ日本勸業銀行ヨリ直接貴行ニ
交付セシメ期日前ト異モ之ヲ以テ前記貴行
ヨリノ借入金ノ返済ニ充ツベク候為後日訖
書差入候也

大正拾叁年六月拾八日

日本銀行文書

日本銀行
株式會社
農商銀行
支那事務部
總經理
福澤御文



依頼書

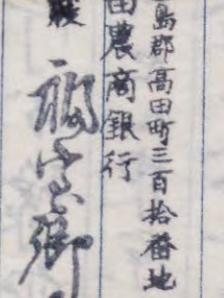
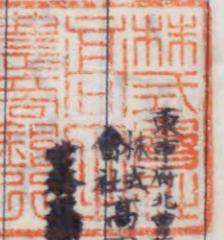
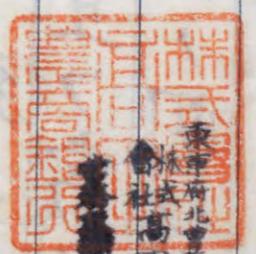
過般、震災災ニ因リ弊行預金押戻資金ト
シテ大口於^カ年於^カ月^三日^{三十}金五於^カ五萬圓也貴行
ヨリ吉融通相受^{基立者中夢無通相受}候モノ、期^{三十}日^{三十}到来致候處弊
行資金、回收接^シカラズ且^ワ當行が豫而日
本勸業銀行ヨリ弊行重役ノ關係セル東京土地
株式會社、所有土地ヲ担保トシテ金五於^カ五萬圓
也、融通ヲ受^{クルコト}、相成居候處其担保ニ對
スル抵當權設定上東京土地株式會社、定款中
一^レ、麥更^タ要スルコト、相成本年四月^{三十}於^カ五
日臨時株主總會開催、苦ナリシモ行遠ニ相生
ジ候為^ナ期日ニ達^シ返^カ金仕リ兼重々恐縮、至



リニ存候就テハ別紙ノ通り目下株主總會開催
手續中ニ有之其總會ノ決議ヲ俟ツテ登記
手續ヲ迅速ニ取運ノ様可致候ニ付特別ノ付
註議ヲ以テ大正拾參年六月於八日迄今一回功
務吉體通相願度此段及後依頼候也

大正拾參年六月於八日

日本銀行名



拜啓益々御清榮奉賀候陳者大正拾參年六月參拾日午前拾時東京市四谷區傳
馬町壹丁目參拾番地四谷俱樂部ニ於テ當會社第貳拾四回定時株主總會開催
司會各了後日賣牛高時朱主總會開催ノ上各左記事項ニ付御決議仰度此段御

アリ其ノ為ノ猶未ダ日平勘革鉢シトモ手帳未開、故ニテ
更ニ一回切替體通依頼有之ル、就テニ左記条件ニテ

大正 年 月 日

日本銀行

拜啓益々御清榮奉賀候陳者大正拾參年六月參拾日午前拾時東京市四谷區傳馬町壹丁目參拾番地四谷俱樂部ニ於テ當會社第貳拾四回定時株主總會開催同會終了後引續キ臨時株主總會開催ノ上各左記事項ニ付御決議仰度此段御通知申上候 敬 具

大正拾參年六月拾五日

東京市牛込區市ヶ谷臺町貳番地

東京土地株式會社
取締役 廣部 清兵衛
取締役 堤 康次郎
取締役 永 井 外吉

定時株主總會目的事項

- 一、第貳拾四回營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書ノ承認ヲ求ムル件
- 二、利益金處分ノ件
- 三、取締役壹名増員並ニ監查役壹名補缺選舉ノ件

臨時株主總會目的事項

- 一、定款變更ノ件

當社定款中改正ノ個所左ノ通り

- 一、第貳條「本會社ハ本店ヲ東京市ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クコトヲ得」トアルヲ「本會社ハ本店ヲ東京府ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クコトヲ得」トアルヲ
- 二、第參條第二號「不動產抵當貸付並ニ委托金貸付」トアルヲ「不動產擔保ノ貸付並ニ保証（但シ當社ガ擔保ヲ提供シタル場合モ含ム）」ト改三
- 三、第拾參條「株式ノ名義書換ハ決算期毎ニ公告、テ之ヲ停止スルコトヲ得」トア
マテ之ヲ停止スルコトヲ

- 一、第拾七條「取締役及監査役ハ株主

ヲ「取締役及監査役ハ株主

- 一、第貳拾條 取締役ハ在任、

- 一、第貳拾參條 專務取締役ハ業務執行ノ責ニ任ス」ハ削除ス

- 一、第貳拾四條 重要ナル業務ノ執行要部使用人ノ任免給料ハ總テ取締役會ニ於テ必要ト認ムルトキ

- 一、第貳拾五條 取締役及監査役ノ報酬ハ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム」ヲ第貳拾四條取締役及監

- 一、第貳拾六條 定時總會ハ毎年六月及十二月ノ兩度之ヲ開キ臨時總會ハ取締役又ハ監査役ニ於テ必

- 一、第貳拾七條 重要ナル業務ノ執行要部使用人ノ任免給料ハ總テ取締役會ニ於テ必要ト認ムルトキ

- 一、第貳拾八條 總會ヲ招集スルニハ會議ノ目的タル事項日時及場所ヲ記載シ會日ヨリ二週間以前ニ

- 一、第貳拾九條 總會ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス」トス

- 一、第參拾壹條 總會ノ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ

- 一、第參拾壹條 總會ノ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス」ヲ第貳拾九條總會ノ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス」トス

- 一、第參拾條 總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス」トス

- 一、第參拾壹條 總會ノ決議ハ資本金ノ四分ノ壹以上ニ相當スル株主出席シ其株主議決權ノ過半數ヲ

- 一、第參拾壹條 總會ノ決議ハ商法第二百九條ノ規定ニヨリ特別決議ヲ要スル場合ヲ除クノ外出席株主ノ過半數ヲ以テ決ス。可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス」ト改正スルコト

- 一、第參拾條 總會ニ於テ代理人ヲ以テ議決權ヲ行使セントスル株主ハ本會社株主以外ノ者へ委任スルコトヲ得ス又未成年者禁治產者タル株主ハ法定代理人ヲ以テスルニ非ラサレハ議決權ヲ行使セントスルコトヲ得ス」トス

- 一、第參拾參條 總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス」ヲ第

- 一、第參拾四條 本會社ハ一ヶ月年ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十日迄ヲ前期トシ六月一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス」ヲ第參拾參條本會社ハ一ヶ月年ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十

- 一、第參拾五條 本會社ハ毎期總收入金ヨリ營業上ノ諸經費及損失ヲ控除シタルモノヲ純益金トシ之ヲ左ノ如ク分配ス

候陳者大正拾參年六月參拾日午前拾時東京市四谷區傳
四谷俱樂部ニ於テ當會社第貳拾四回定期株主總會開催
時株主總會開催ノ上各左記事項ニ付御決議仰度此段御

敬具

五日

東京市牛込區市ヶ谷臺町貳番地

東京土地株式會社

取締役 廣 部 清 兵 衛

取締役 堤 康 次 還

取締役 永 井 外 吉

株主總會目的事項

、貸借對照表、財產目錄、損益計算書ノ承認ヲ求ム件

監査役壹名補缺選舉ノ件

株主總會目的事項

左ノ通り

「東京市ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クトヲ得トアルヲ
府ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クトヲ得ト改正スルコト
抵當貸付並ニ委托金貸付」トアルヲ「不動産擔保ノ貸借並ニ不動産抵當債
擔保ヲ提供シタル場合モ含ム」ト改正スルコト
書換ハ決算期毎ニ公告ヲナシ三十日ヲ超エタル期間ニ於テ總會結了ノロ
付」トアルヲ「株式ノ名義書換ハ決算期日ノ翌日ヨリ定期株主總會結了ノロ

◎ が上記通り改めてハ現行制を定め
ヨリ予算、収支計算書並に監査報告書ヲ提出する



日本銀行

拜啓益々御清榮奉賀候陳者大正拾參年六月參拾日午前拾時東京市四谷區傳馬町壹丁目參拾番地四谷俱樂部ニ於テ當會社第貳拾四回定時株主總會開催同會終了後引續キ臨時株主總會開催ノ上各左記事項ニ付御決議仰度此段御通知申上候

敬具

大正拾參年六月拾五日

東京市牛込區市ヶ谷臺町貳番地

取締役	廣 部 清 兵 衛
取締役	堤 康 次 郎
取締役	永 井 外 吉

臨時株主總會目的事項

- 一、定款變更ノ件
- 二、利益金處分ノ件
- 三、取締役壹名増員並ニ監查役壹名補缺選舉ノ件

定時株主總會目的事項

當社定款中改正ノ個所左ノ通り

- 一、第貳條「本會社ハ本店ヲ東京市ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クコトヲ得」トアルヲ「本會社ハ本店ヲ東京府ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クコトヲ得」ト改正スルコト
- 一、第參條第二號「不動產抵當貸付並ニ委託金貸付」トアルヲ「不動產擔保ノ貸借並ニ不動產抵當債務ノ保證（但シ當社ガ擔保ヲ提供シタル場合モ含ム）」ト改正スルコト
- 一、第拾參條「株式ノ名義書換ハ決算期毎ニ公告ヲナシ三十日ヲ超エサル期間ニ於テ總會結了ノ日マテ之ヲ停止スルコトヲ得」トアルヲ「株式ノ名義書換ハ決算期日ノ翌日ヨリ定時株主總會結了ノ日マテ之ヲ停止スルコトヲ得」ト改正スルコト
- 一、第拾七條「取締役及監査役ハ株主總會ニ於テ五拾株以上ヲ所有スル株主ヨリ之ヲ選任ス」トアルヲ「取締役及監査役ハ在任中本會社ノ株式五拾株ヲ監査役ニ供托スヘシ」トアルヲ「取締役ハ在任中本會社ノ株式壹百株ヲ監査役ニ供托スヘシ」ト改正スルコト
- 一、第貳拾參條「專務取締役ハ業務執行ノ責ニ任ス」ハ削除ス
- 一、第貳拾四條「重要ナル業務ノ執行要部使用人ノ任免給料ハ總テ取締役會ニ於テ之ヲ決ス」ヲ第貳拾參條「重要ナル事務ノ執行要部使用人ノ任免給料ハ總テ取締役會ニ於テ之ヲ決ス」トス
- 一、第貳拾五條「取締役及監査役ノ報酬ハ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム」ヲ第貳拾四條「取締役及監査役ノ報酬ハ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム」トス
- 一、第貳拾六條「定時總會ハ每年六月及十二月ノ兩度之ヲ開キ臨時總會ハ取締役又ハ監査役ニ於テ必要ト認ムルトキ又ハ資本金拾分ノ壹以上ニ當ル株主ノ請求アリタルトキ之ヲ招集ス」トス
- 一、第貳拾七條「總會ヲ招集スルニハ會議ノ目的タル事項日時及場所ヲ記載シ會日ヨリ二週間以前ニ各株主ニ通知スルコトヲ要ス」ヲ第貳拾六條「總會ヲ招集スルニハ會議ノ目的タル事項日時及場所ヲ記載シ會日ヨリ二週間以前ニ各株主ニ通知スルコトヲ要ス」トス
- 一、第貳拾八條「總會ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ要ス」トス
- 一、第貳拾九條「總會ノ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス」トス
- 一、第參拾條「總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス」トス
- 一、第參拾壹條「總會ノ決議ハ資本金ノ四分ノ壹以上ニ相當スル株主出席シ其株主議決權ノ過半數ヲ以テ決ス。可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス」トアルヲ「第參拾條總會ノ決議ハ商法第二百九條ノ規定ニヨリ特別決議ヲ要スル場合ヲ除クノ外出席株主ノ過半數ヲ以テ決ス。可否同數ナルトキハ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス」トス
- 一、第參拾條「總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス」トス
- 一、第參拾貳條「總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス」ヲ第參拾貳條總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス」トス
- 一、第參拾四條「本會社ハ一ヶ月ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十一日迄ヲ前期トシ六月一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス」ヲ第參拾參條「本會社ハ一ヶ月ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十一日迄ヲ前記トシ六月一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス」トス
- 一、第參拾五條「本會社ハ毎期總收入金ヨリ營業上ノ諸經費及損失ヲ控除シタルモノヲ純益金トシ之ヲ左ノ如ク分配ス
- 一、法定積立金
百分ノ五以上
- 一、重役以下賞與金
百分ノ拾以内

日本銀行

明治三十九年御清榮奉賀候陳者大正拾參年六月參拾日午前拾時東京市四谷區傳馬町壹丁目參合番地四谷具樂部ニ於テ當會社第貳拾四回定時朱主總會開催

記載シ會日ヨリ二週間以前ニ各株主ニ通知スルコトヲ要ス」トス

一、第貳拾八條 總會ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス」トス

ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス」トス

一、第貳拾九條 總會ノ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス」ヲ第貳拾八條總會ノ議長ハ專務取締役之ニ任シ專務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス」トス

一、第參拾條 總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス」ヲ第貳拾九條總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス」トス

一、第參拾壹條 總會ノ決議ハ資本金ノ四分ノ壹以上ニ相當スル株主出席シ其株主議決權ノ過半數ヲ以テ決ス。可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス」トアルヲ第參拾條總會ノ決議ハ商法第二百九條ノ規定ニヨリ特別決議ヲ要スル場合ヲ除クノ外出席株主ノ過半數ヲ以テ決ス。可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス」ト改正スルコト

一、第參拾貳條 總會ニ於テ代理人ヲ以テ議決權ヲ行使セントスル株主ハ本會社株主以外ノ者へ委任スルコトヲ得ス又未成年者禁治產者タル株主ハ法定代理人ヲ以テスルニ非ラサレハ議決權ヲ行使スルコトヲ得ス」ヲ第參拾壹條總會ニ於テ代理人ヲ以テ議決權ヲ行使セントスル株主ハ本會社株主以外ノ者へ委任スルコトヲ得ス又未成年者禁治產者タル株主ハ法定代理人ヲ以テスルニ非ラサレハ議決權ヲ行使スルコトヲ得ス」トス

一、第參拾參條 總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス」ヲ第參拾貳條總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス」トス

一、第參拾四條 本會社ハ一ヶ年ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十一日迄ヲ前期トシ六月一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス」ヲ第參拾參條本會社ハ一ヶ年ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十日迄ヲ前記トシ六月一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス」トス

一、第參拾五條 本會社ハ毎期總收入金ヨリ營業上ノ諸經費及損失ヲ控除シタルモノヲ純益金トシ之ヲ左ノ如ク分配ス

一、法定積立金
百分ノ五以上
百分ノ十以内

一、重役以下賞與金
百分ノ十以内

一、株主配當金
千円
若千トス

一、後期繰越金
千円
若千トス

第參拾四條 本會社ハ毎期總收入金ヨリ營業上ノ諸經費及損失ヲ控除シタルモノヲ純益金トシ之ヲ左ノ如ク分配ス

一、法定積立金
百分ノ五以上

一、重役以下賞與金
百分ノ十以内

一、株主配當金
千円
若千トス

一、後期繰越金
千円
若千トス

一、第參拾六條 株主配當金ハ每決算期末現在株主ニ交附ス但參ヶ年以上請求ナキトキハ會社ハ之ヲ拋棄シタルモノト見做ス」ヲ第參拾五條株主配當金ハ每決算期末現在株主ニ交附ス但參ヶ年以上請求ナキトキハ會社ハ之ヲ拋棄シタルモノト見做ス」トス

一、第參拾七條 本定款ニ別段規定セサルモノハ總テ商法ノ規定ニ依ル」ハ削除ス

以 上

株主各位

東京土地株式會社

追而 當日御差支へ御出席無之場合ニハ別紙委任狀へ記名調印ノ上御送リ被下候ハヤ御出席株主中
ヘ委任方取計ヒ可申此段申添へ候

リニ存候就テハ別紙ノ通り同下株主總會開催
ノ手續中ニ有之其總會ノ決議ヲ俟ツテ登記
手續

詮

大正拾參年七月廿七日

調査科主審會同前事

三、車庫主並其附員並ニ資本好合者新規業者
二、時務金主幹、幹

一、前項四項文書書類、實物類、相應目錄、證書類書類、水、火、氣、電、古

宝御林主審會同前事

銀行會社、水、火、氣、電、古

東京土庫券主會社

東京市中華書局、各款圖書

日本銀行

總裁

營業局長

田中

田嶋

田中

田嶋

田嶋

副總裁

審查部主事

高城

高城

高城

高城

高城

理事

深井

大正拾參年七月廿七日

寫因農务鉛引、對ノ臨時融通更折一件
昨年十月二日以降寫因農务鉛引、對ノ不動產貯貸トシテ
株券ヲ担保トシタ記ノ通り引換キ五十五万円融通改本付
モノ、期々到来ノ事為依狀書記載、角ノ手稿上手造
アリ其ノ為メ猶ホク日平勘革鉛引トノ手稿未開、故ニテ
至ニ乞一因切替融通依狀有之ル、記テ此記条件ニテ

大正年月日

17

日本銀行

所取諸支可也哉

一、金額切替、五十五万圓

一期口 本年八月十五日

一、担保

株券

(箱根土地株 三五〇〇〇株
東京土地株 一〇〇〇〇株)

右「東京三月三十一日同行」對「為途」切替
額通三十五万圓、擔保(箱根土地株)十萬株(ト共通)

一、福考並、连帶保証書ヲ徵求スルコト(傍)

経過、是初破通、昨年十月二日 五五〇〇〇円

十月三十日、十一月廿八日、十二月廿八日、一月三十一日

二月廿八日、三月三十一日、四月七日、五月六日

五月廿日、六月十八日以上十回金額切替、本期口

大正 年 月 日

依 賴 書

過般、震火災ニ因リ藥行預金押戻資金トシテ大
正拾八年拾月廿日金五拾五萬圓セ貴行ヨリ告融通
相受ケ其後拾回功替は融通相受候モノ、期日
到来致候處弊行資金ノ回収按シカズ且ツ
當行ガ豫而日本勸業銀行ヨリ藥行重役ノ
關係セル東京土地株式會社ノ所有土地ヲ担保
トシテ金五拾五萬圓也、融通ヲ受クルコト、相成
居候處其担保ニ對スル抵當權設定上東京土
地株式會社、空缺中一部、変更ヲ要スルコト、
相成大正拾九年六月是拾日臨時株主總會開
催ノ結果前回(大正拾九年六月拾八日)功替ノ際

提出、依頼書添付ノ議案通り可決致シ之ガ
登記変更、手續ニ及ビ候處全社が創立當時作
成ノ定款第參條六項ニ「公債及社債其他ノ債券
ノ賣買並、割賦販賣一トアル事項ニ就テ、有價
證券割賦販賣業法ニ抵觸シ居ルノ故ヲ以テ今
回變更シタル定款ノ變更登記申請前右ニ對スル主務
者ノ認可ヲ得ル必要相生ジ彼是手邊ノ為ナ
期日ニ後及金仕リ兼重々恐縮、至リニ存候、其
右手續迅速ニ取運ビ可申候ニ付テハ特別、
古詮議ヲ以テ大正於參年八月於五日迄今一回
功替迄融通相願度此段及古依頼候也

大正於參年七月於七日

日本銀行



相澤卿次



島郡高田町三百拾番地
會社高田農商銀行



東京
東京

株式會社
於七月六
因也ニ對
帶シ其女
大正拾

大正十三年六月廿日
監督株主後序文

- 第一章 總則
- 第壹條 本會社ハ東京土地株式會社ト稱ス
- 第二條 本會社ハ本店ヲ東京市ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クコトヲ得
- 第三條 本會社ハ左ノ業務ヲ營ムヲ以テ目的トス
- 一、不動産ノ所有、經營、賣買并ニ建築事業
- 二、不動產抵當貸付并ニ委託金貸付 不動產擔保ノ貸借並ニ不動產抵當債務
保證(但し当社が擔保ヲ提供シタル場合を除く)
- 三、不動產委托賣買并ニ仲介
- 四、不動產無價良メルモノトス
- 取締役及監査役ニ缺員ヲ生シタルトキハ補欠選舉ヲ行フ補欠員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス
- 但留任者ノ數カ法定人員ヲ欠カス且業務ニ支障ナキ限りハ取締役會ノ決議ニ依リ補欠員ノ選舉ヲ延期シ又ハ之ヲ爲サルコトヲ得
- 取締役ハ在任中本會社ノ株式五拾株ヲ監査役ニ供托スヘシ
- 取締役ハ互選ヲ以テ専務取締役壹名ヲ置クコトヲ得取締役會ノ推薦ニ依リ相談役若干名ヲ置クコトヲ得
- 専務取締役ハ會社ヲ代表シ第二十四條以外ニ涉ル事務ヲ専行ス
- 専務取締役ハ業務執行ノ責ニ任ス
- 第貳拾壹條
- 第貳拾貳條
- 第貳拾貳條
- 第貳拾貳條
- 第貳拾貳條
- 第貳拾貳條

東京土地株式會社定款

(大正拾貳年參月改正)

第一章 總 則

- 第一條 本會社ハ東京土地株式會社ト稱ス
第二條 本會社ハ本店ヲ東京市ニ設ケ必要ニヨリ各所ニ支店又ハ出張所ヲ置クコトヲ得
第三條 本會社ハ左ノ業務ヲ營ムヲ以テ目的トス
一、不動產ノ所有、經營、賣買并ニ埋築事業
二、不動產抵當貸付并ニ委托金貸付 不動產担保、賃借並ニ不動產抵當債務
三、不動產委托賣買并ニ仲介 保証(但シ当社が担保ヲ提供シタル場合モ同ム)
四、不動產委托管理、整理監督
五、有價證券ノ所有并ニ擔保貸付
六、公債及社債其他ノ債券ノ賣買并ニ割賦販賣
七、代辦ニ關スル一般ノ業務
八、前各項附帶ノ業務

- 第四條 本會社ノ總資本ハ金壹百五拾萬圓トス
第五條 本會社ノ公告ハ中外商業新報ニ掲載ス

第二章 株 式

- 第六條 本會社ノ株式ハ參萬株トシ壹株ノ金額ヲ五拾圓トス
第七條 本會社ノ株券ハ左ノ貳種トス
壹株券 五拾圓也
拾株券 五百圓也

- 第八條 本會社ノ株式ハ記名式トス

- 第九條 本會社ノ株式ノ讓渡ハ所得者ノ氏名ヲ株券及ヒ株主名簿ヘ登記スルニ非サレハ本會社ニ對シ其効力ナキモノトス

- 第十條 賣買讓渡ニ依リ株式ノ書換ヲ要スルモノハ本會社所定ノ書式ニ依リ双方連署ノ請求書ヲ差出スヘシ

但相續遺贈ニ依リ株式ヲ所得シタル者ハ戸籍謄本及印鑑證明書ヲ添付シ本會社カ相當ト認メタル保證人貳名以上連署スルヲ要ス又住所及ヒ印鑑ヲ變更シタルトキハ其旨ヲ届出ツヘシ

株券ヲ喪失毀損シ又ハ氏名ヲ變更シタルトキハ前條ノ規定ノ保證人連署ヲ以テ再交附又ハ更正ヲ請求スヘシ其喪失ノ場合ニ於テハ本會社指定ノ新聞紙ニ公告シ三十日ヲ經テ故障ヲ生セサルトキハ其請求ニ應スヘシ

但公告料ハ請求者ノ負擔トス

- 第拾壹條 株式名義書換手數料ハ株券壹枚ニ付金拾錢トシ株券ノ分合又ハ新株券ノ交付ヲ請求スルモノハ株券壹枚ニ付金參拾錢トス

- 第拾貳條 株式名義書換ハ決算期毎ニ公告ヲナシ三十日ヲ超エザル期間ニ於テ總會結了ノ日マテ之ヲ停止スルコトヲ得

- 第拾叁條 株主ハ住所氏名ヲ記載シタル印鑑ヲ本會社ニ差出スヘシ其變更ノ場合ニ於テモ亦同シ

- 第拾肆條 外國ニ居住ノ株主ハ日本國ニ假住所又ハ代理人ヲ定メ會社ニ届出ツヘシ若シ其届出ヲ爲サバルトキハ本會社ハ其株主ニ對スル通知其他ノ行爲ニ付其責ニ任セス

第拾六條

本會社ニ取締役五名以内監査役貳名以内ヲ置ク

第三章 役 員

第二章 株式

第四條 本會社ノ總資本ハ金壹百五拾萬圓トス

第五條 本會社ノ公告ハ中外商業新報ニ掲載ス

第六條 本會社ノ株式ハ參萬株トシ壹株ノ金額ヲ五拾圓トス
第七條 本會社ノ株券ハ左ノ貳種トス
壹株券 五拾圓也

拾株券 五百圓也

第八條 本會社ノ株式ハ記名式トス

第九條 本會社ノ株式ノ讓渡ハ所得者ノ氏名ヲ株券及ヒ株主名簿ヘ登記スルニ非サレハ本會社ニ對シ其効力ナキモノトス

第十條 賣買讓渡ニ依リ株式ノ書換ヲ要スルモノハ本會社所定ノ書式ニ依リ双方連署ノ請求書ヲ差出スヘシ

但相續遺贈ニ依リ株式ヲ所得シタル者ハ戸籍謄本及印鑑證明書ヲ添付シ本會社カ相當ト認メタル保證人貳名以上連署スルヲ要ス又住所及ヒ印鑑ヲ變更シタルトキハ其旨ヲ届出ツヘシ

第拾壹條 株券ヲ喪失毀損シ又ハ氏名ヲ變更シタルトキハ前條ノ規定ノ保證人連署ヲ以テ再交附又ハ更正ヲ請求スヘシ其喪失ノ場合ニ於テハ本會社指定ノ新聞紙ニ公告シ三十日ヲ経テ故障ヲ生セサルトキハ其請求ニ應スヘシ

但公告料ハ請求者ノ負擔トス

第拾貳條 株式名義書換手數料ハ株券壹枚ニ付金拾錢トシ株券ノ分合又ハ新株券ノ交附ヲ請求スルモノハ株券壹枚ニ付金參拾錢トス

第拾參條 株式ノ名義書換ハ決算期毎ニ公告ヲナシ三十日ヲ超エザル期間ニ於テ總會結了ノ日マテ之ヲ停止スルコトヲ得

第拾四條 株主ハ住所氏名ヲ記載シタル印鑑ヲ本會社ニ差出スヘシ其變更ノ場合ニ於テモ亦同シ

第拾五條 外國ニ居住ノ株主ハ日本國ニ假住所又ハ代理人ヲ定メ會社ニ届出ツヘシ若シ其届出ヲ爲サルトキハ本會社ハ其株主ニ對スル通知其他ノ行爲ニ付其責ニ任セス

第三章 役員

第拾六條 本會社ニ取締役五名以内監査役貳名以内ヲ置ク

第拾七條 取締役及監査役ハ株主總會ニ於テ五拾株以上ヲ所有スル株主ヨリ之ヲ選任ス

第拾八條 取締役ノ任期ハ參ヶ年監査役ノ任期ハ貳ヶ年トス但再選スルコトヲ得

前項ノ任期カ配當期中ニ終了スルトキハ其配當期ニ關スル定期總會ノ終結ニ至ルマデ其任期ヲ伸長スルモノトス

第十九條 取締役及監査役ニ缺員ヲ生シタルトキハ補欠選舉ヲ行フ補欠員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

但留任者ノ數カ法定人員ヲ欠カス且業務ニ支障ナキ限りハ取締役會ノ決議ニ依リ補欠員ノ選舉ヲ延期シ又ハ之ヲ爲サルコトヲ得

第二十條 取締役ハ在任中本會社ノ株式五拾株ヲ監査役ニ供托スヘシ

第二十一條 取締役ハ互選ヲ以テ專務取締役壹名ヲ置クコトヲ得取締役會ノ推薦ニ依リ相談役若干名ヲ置クコトヲ得

第二十二條 專務取締役ハ會社ヲ代表シ第二十四條以外ニ涉ル事務ヲ専行ス

第二十三條 第貳拾參條 專務取締役ハ業務執行ノ責ニ任ス

第貳拾四條 重要ナル業務ノ執行要部使用人ノ任免給料ハ總ヲ取締役會ニ於テ之ヲ決ス
第貳拾五條 取締役及監査役ノ報酬ハ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム

第四章 株主總會

第貳拾六條 定時總會ハ毎年六月及十二月ノ兩度之ヲ開キ臨時總會ハ取締役又ハ監査役ニ

於テ必要ト認ムルトキ又ハ資本金拾分ノ壹以上ニ當ル株主ノ請求アリタルトキ之ヲ招集ス

第貳拾七條 總會ヲ招集スルニハ會議ノ目的タル事項日時及場所ヲ記載シ會日ヨリ二週間

以前ニ各株主ニ通知スルコトヲ要ス

第貳拾八條 總會ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス

第貳拾九條 總會ノ議長ハ専務取締役之ニ任シ専務取締役在任セサルカ若シクハ事故アルトキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選任ス

第參拾條 總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス

第參拾壹條 總會ノ決議ハ資本金ノ四分ノ壹以上ニ相當スル株主出席シ其株主議決權ノ過半數ヲ以テ決ス

可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第參拾貳條 總會ニ於テ代理人ヲ以テ議決權ヲ行使セントスル株主ハ本會社株主以外ノ者へ委任スルコトヲ得ス又未成年者禁治產者タル株主ハ法定代理人ヲ以テスルニ非ラレハ議決權ヲ行使スルコトヲ得ス

第參拾參條 總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス

第五章 計 算

第參拾四條 本會社ハ一ヶ年ヲ二期ニ分チ十二月一日ヨリ五月三十一日迄ヲ前期トシ六月一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス

第參拾五條 本會社ハ毎期總收入金ヨリ營業上ノ諸經費及損失ヲ控除シタルモノヲ純益金トシ之ヲ左ノ如ク分配ス

一、法定積立金 百分ノ五以上

一、重役以下賞與金 百分ノ拾以内

一、株金配當金 若 干

一、後期繰越金 若 干

第參拾六條 株主配當金ハ毎決算期末現在株主ニ交付ス但參ヶ年上以請求ナキトキハ會社ハ之ヲ拋棄シタルモノト見做ス

第參拾七條 本定款ニ別段規定セサルモノハ總テ商法ノ規定ニ依ル

東京市牛込區市谷臺町貳番地

東京土地株式會社

電話九段四三六一一番

於テ必要ト認ムハシタノ事不記載ス

第貳拾七條

總會ヲ招集スルニハ會議ノ目的タル事項日時及場所ヲ記載シ會日ヨリ二週間

以前ニ各株主ニ通知スルコトヲ要ス

第貳拾八條

總會ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス

第貳拾九條

總會ノ議長ハ専務取締役之ニ任シ専務取締役在任セサルカ若シクハ事故アル

トキハ他ノ取締役之ニ代ル取締役總テ事故アルトキハ出席株主中ヨリ之ヲ選

任ス

第參拾條 總會ニ於ケル株主ノ議決權ハ壹株ニ付壹個トス

第參拾壹條

總會ニ於テハ豫メ株主ニ通知シタル事項ノ外議スルコトヲ得ス

第參拾貳條

總會ニ於テ代理人ヲ以テ議決權ヲ行使セントスル株主ハ本會社株主以外ノ者

ヘ委任スルコトヲ得ス又未成年者禁治產者タル株主ハ法定代理人ヲ以テスル

ニ非ラレハ議決權ヲ行使スルコトヲ得ス

第參拾參條

總會ノ決議事項ハ議事錄ニ登載シ議長書記及出席株主貳名捺印シ之ヲ保存ス

第五章

計算

第參拾四條 本會社ハ一ヶ年ヲ二期ニ分ナ十二月一日ヨリ五月三十一日迄ヲ前期トシ六月

一日ヨリ十一月三十日迄ヲ後期トス

第參拾五條 本會社ハ毎期總收入金ヨリ營業上ノ諸經費及損失ヲ控除シタルモノヲ純益金

トシ之ヲ左ノ如ク分配ス

一、法定積立金 百分ノ五以上

一、重役以下賞與金 百分ノ拾以内

一、株金配當金 若 干

一、後期繰越金 若 干

第參拾六條 株主配當金ハ毎決算期末現在株主ニ交付ス但參ヶ年上以請求ナキトキハ會社

ハ之ヲ拋棄シタルモノト見做ス

第參拾七條 本定款ニ別段規定セサルモノハ總テ商法ノ規定ニ依ル

東京土地株式會社定款

電話九段四三六一一番

東京市牛込區市谷臺町貳番地

東京土地株式會社定款



註

株式會社高田農商銀行が大正拾參年七月
於七月實行ヨリ店融通相受候、金五拾五萬

東京土地株式會社定款

証

株式會社高田農商銀行が大正拾參年七月
於七月貴行ヨリ借款融通相受候金五拾五萬
圓也ニ對シテハ下名等個人トシテ全銀行ト連
帶シ其弁済ノ責ニ任ジ可申候也

大正拾參年七月於七日

福室御次

東京府豊多摩郡落合町大字上落合計百參於六番地

福室御次

東京府豊多摩郡落合町大字下落合五百七拾五番地

東京府豊多摩郡落合町大字下落合一千四百六拾九番地

吉田榮左衛門

吉田榮左衛門

吉田榮左衛門

吉田榮左衛門

日本銀行手帳

今回預金拂戻資金トシテ特ニ貴行ヨリ金五拾五
萬圓也大正拾參年七月廿七日融通相受候處
當行ハ豫而日本勸業銀行ヨリ土地担保ヲ以テ
金五拾五萬圓也ノ融通ヲ受クル約束ニテ同下
手續取運中ニ有之其登記済次第日本勸業
銀行ヨリ直接貴行ニ交付セシメ期日前ト雖モ
之ヲ以テ前記貴行ヨリノ借入金ノ返済ニ充
ワベク候考後日本勸業銀行手帳書差入候也

大正拾參年七月廿七日



③ 3 SEN



北里島郡高田町三百拾番地
株式会社高田農商銀行

印



日本銀行名下

日本銀行

大正拾參年八月拾五日

總裁

裁

事

理

事

營業局長

副總裁

營業局長

副總裁

營業局長

副總裁

高田農務銀行、對スル臨時融通更新一件

昨年十月二日以降高田農務銀行、對レ不動產専貸トシテ株券ヲ担保トシ左記ノ通ト引換キ五十五万圓融通改未小モノ、期日到来ノ事有、或依扶考、向テ日本勸業銀行トノ手帳來窓ノ所ニ至テ切替融通依扶考之小証ナハ左記条件ヲ申承諾亦可也哉

大正年月日

181

日本銀行

一、全額切替 五十五万円

一期 申 本年十一月十二日迄

一、担 保 株券（箱根土地株 三五〇〇株
東京土地株 一〇〇〇株）

太行同行 對 本年三月廿一日全額切替証通
レタル三十五万円（担保）（箱根土地株 一〇〇〇株）下共通

一、連帯保証書シテ微末スルコト（傍）

経過 崇初証通 昨年十月二日 五五〇〇〇円

其後 十月三十日、十一月廿八日、十二月廿八日、一月廿一日

二月廿八日、三月三十一日、四月七日、五月六日

五月廿日、六月十八日、七月十七日、以上十二回

同項切替

大正 年 月 日

依 賴 書

過般、震火災ニ因リ弊行預金拂戻資金トシテ
大正元年於月廿日金五於五萬圓也貴行ヨリ透
融通相受ケ其後於壹四切替透融通相受ケ本
日期日ニ候處弊行資金向収持ムシカラズ且
ツ當行ガ豫而日本勸業銀行ヨリ弊行重役
ノ關係セシ東京土地株式會社ノ所有土地ヲ担
保トレテ金五於五萬圓セノ融通ヲ受ケルコト、
相成居候處東京土地株式會社ノ重役中
廣部清兵衛氏ヨリ最近全社所有土地ヲ担
保トレテ日本勸業銀行ヘ提供ナスエトニ關
シ異議ヲ申出ラレ重役會議ニ於テ他ノ重

役方詰体多數、ヨリ其議ヲ拂シ得アルゝモ斯
クテ、今就、營業上且ツ種々ナル事情上差當
リ其レソ決行致シ難ク之が為ノ日本勸業銀
行トノ手續遲延致シ候結果期日ニ達シ金
仕ツ難キコト、相成重々忍耐ノ至リ、存候ヘ
告更ニ向フ九於日間大止於參年於壹月於六
月迄豫而差入墨候株券担保シテ吉継續
相頼候ハ、其間ニ於テ廣郊清兵衛氏トノ
間ニ圓滿に解決シテ前記期日迄ニ日本
勸業銀行トノ手續完了ノ上清返金可申
候事ナリ特別ノ清註議ヲ以テ引續キ融
通相頼度氏般及清証額候也

大正於參年八月五日

日本銀行



支那銀行



東京府豊島郡高田町三百拾番地
株式高田農商銀行



依頼書

過般、震火災ニ因リ弊行預金拂戻資金ト
シテ大正拾弐年拾月拾日金五拾五萬圓也貴行
ヨリ吉融通相受ケ其后拾弐回切替吉融通相受
ケ本日期日ニ候處弊行資金ノ回収接々シ
カラズ且ツ當行ガ豫而日本勸業銀行ヨリ弊
行重役、関係セレ東京土地株式會社ノ所有土
地ヲ担保トシテ金五拾五萬圓也ノ融通ヲ受ケル
リ最近全社所有土地ヲ担
小銀行ヘ提供ナスニト、関シ
重役會議ニ於テ他ノ重役ガ

別二保管

花モノチ綴込タル

日本銀行營業局

異議

依頼書

過般、震火災ニ因リ敵行預金拂戻資金ト
シテ大正拾計年拾月計月金五拾五萬圓也貴行
ヨリ借融通相受ケ其后拾計四切替借融通相受
ケ本日期日ニ候處弊行資金ノ回収擇々シ
カテズ且ツ當行ガ豫而日本勸業銀行ヨリ弊
行重役、関係セレ東京土地株式會社ノ所有土
地ヲ担保トシテ金五拾五萬圓也ノ融通ヲ受ケル
コト、相成居候處東京土地株式會社ノ重役中
廣部清兵衛氏ヨリ最近全社所有土地ヲ担
保トシテ日本勸業銀行ヘ提供ナスコト、関シ
異議ヲ申出ラレ重役會議ニ於テ他ノ重役ガ

頼 休 休 頼 事
過船、震火災ニ因リ
シテ大正林計年拾月
ヨリ吉融通相受ケ其仁
乞本日期日ニ候處故
カラバ且ツ當行が豫云
行童役、關係セル童室
地ヲ擔保トシテ金五拾
フト、相成居候處東京
唐、却清兵衛氏ヨリ取
保トシテ日本勸業銀行
異議シ申出テ童役令





絶体多數ニヨリ其議ヲ排シ得テル、モ斯クテハ
全社ノ營業上且ツ種々ナル事情上差當リ其レヲ
決行致シ難ク之ガ為メ日本勸業銀行トノ手
續遲延致シ候結果期日ニ御返金仕リ難キ
コト、相成重々恐縮、至リニ存候ヘ共來ル大臣
於參年於壹月於廿日迄豫而差入置候株券相
保シ以テ吉繼續相願候ハゞ其間ニ於テ廣部
清兵衛氏トノ間ニ因端ナル解決ヲ遂ゲ極力支
拂期日迄ニ日本勸業銀行、手續完了ノ上御
返金可申候ニ付テ、特別、店詮議ヲ以テ引
續キ清融通相願度此段及御依頼候也

大正於參年於月於參日

日本銀行文



高田農商銀行



高田農商銀行
支店
高田町三百拾番地



銀三

謹

今回預金拂戻資金トシテ特、貴行ヨリ金五拾五
萬圓也大正拾參年拾月於參日吉融通相受候
慶富行ノ豫而日本勸業銀行ヨリ土地担保ヲ
以テ金五十萬圓也ノ融通ヲ受クル約束ニテ目
下手續取運中ニ有之其登記済次第日本勸
業銀行ヨリ融通相受ケキニ付其融通金ハ

四接貴行ニ交付セシメ期

前記貴行ヨリノ借入金ノ
弓後日本謹書差入候也

別ニ保管シアリタルモノ無綴込

日本銀行營業局

大正拾叁年拾月

三日



東京府北豊島郡高田町三百地
株式会社高田農商銀行

總經理

私印

新

所

次

印

新

所

次

印

新

所

次



3
CENT

證

今回預金拂戻資金トシテ特ニ貴行ヨリ金五拾五萬圓也大正拾参年拾月於参月吉融通相受候、慶富行ハ豫而日本勸業銀行ヨリ土地担保ヲ以テ金五拾五萬圓也ノ融通ヲ受クル約束ニテ目下手續取運中ニ有之其登記済次第日本勸業銀行ヨリ融通相受ケキニ付其融通金ハ日本勸業銀行ヨリ直接貴行ニ交付セシメ期日前ト雖ミ之ヲ以テ前記貴行ヨリノ借入金ノ返済ニ充ツベク候為後日本證書差入候也

大正拾参年拾月於参日



東京府北島郡高田町三百株會社
株式会社高田農商銀行



萬國也大正拾參年拾
安富行豫而日本勸
以テ金五拾五萬圓也、
下年續取運中有
業銀行ヨリ融通相受
日本勸業銀行ヨリ直
目前卜雖云之ヲ以テ前
後濟ニ充ツハケ候為
大正拾參年拾月拾參



日本銀行第十一

証

株式會社高田農商銀行が大正拾參年拾月拾參
日貴行ヨリ吉融通相受候金五拾立萬圓也ニ
對シテハ下名等個人トシテ全銀行ト連帶シ其
弁濟ノ責ニ任ジ可申候也

大正拾參年拾月拾參日

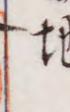


別ニ保管シアルモノヲ綴ヒタルト

町大字下落合千四百六拾九番地

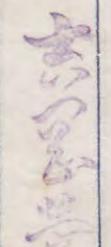
九月九日

福室郷次



東京府豊多摩郡落合町大字上落合五百參拾六番地

日本銀行營業局



日本銀行名下

訖

株式會社高田農商銀行が大正於參年於月於參
日貴行ヨリ吉融通相受候金五於五萬圓也ニ
對シテハ下名等個人トシテ全銀行ト連帶シ其
弁濟ノ責ニ任ジ可申候也

大正於參年於月於參日

東京府豊多摩郡落合町大字上落合
五百參於六番地

福室 鄉次

至

東京府豊多摩郡落合町大字下落合
千四百六於九番地

九月
卯

至



株式會社商事謹

株式會社商事謹

日貴行ヨリ青銅通

對シテハ下名等個、

乍濟、責ニ任シ可

大正拾參年拾月

東京府豊多摩郡設

東京府豊多摩郡設

東京府豊多摩郡設



日本書類

別

日本銀行

日本銀行

大正拾參年十二月拾壹日

總裁

營業局長

中

總

總

副總裁

審查部主事

司城

中

總

理事

要再面

高田農商銀行、對スル臨時融資更行件

大正十二年十月廿九日株券ヲ担保トシ三十五万円融通シ
其後三回(大正一年一月廿七日
二月廿三日)同額にて更新し本年三月廿一日
附ク以テガラ融通高額度トシ本年九月末日迄融通
方少並諾文及小原古朝限迄返済スルニ至ラズ其後
ニテ本ヨリ迄歸段未小尤ニ手形期日後本日迄五万円

検査部

19

大正 年 月 日

大正 年 月 日



日本銀行

内入金アリテ目ウ、貸出猶有三十万円ト支取ル、
外レ受不日向氏依頼尙、通り三十万円更ニ切替
能包依頼有三事、就テ左記条件ニシテ承諾可
能哉

一切替三十万円

一期日、十四年一月十五日

一担保、箱根土地株十万株

(別金貸出ノ五十五万円、對スル担保ト共通)

一重役個人立場保証書ヲ後求スルコト一齊

証

株式會社高田農商銀行ガ大正拾參年拾壹月拾參日
貴行ヨリ吉融通相受候金參拾萬圓也ニ對シ
テハ下名等個人トシテ全銀行ト連帶シ其斧
濟ノ責ニ任ジ可申候也

大正拾參年拾壹月拾叁日

東京府豊多摩郡落合町大字上落合廿百參拾六番地
大字下落合五百七拾五番地

福室卿次

右銀行支店個人連帶保証書假中
甲辰年十一月廿二日

明大字下落合千四百六拾九番地



説

株式會社高田農商銀行ガ大正拾參年拾壹月拾參日
貴行ヨリ吉融通相受候金參拾萬圓也ニ對シ
テ、下名等個人トシテ全銀行ト連帶シ其弁
濟ノ責ニ任ジ可申候也

大正拾參年拾壹月拾叁日

東京府豊多摩郡落合町大字上落合井百參拾六番地

福室郷次



東京府豊多摩郡落合町大字下落合千四百六拾九番地

福室郷次



株式會社高田農商銀行

貴行ヨリ借款通相受

テ、下名等個人トシテ

済、貴ニ任ジ可申候

大正拾參年拾壹月拾

東京府豊多摩郡落合町

東京府豊多摩郡落合町

東京府豊多摩郡落合町



日本銀行文

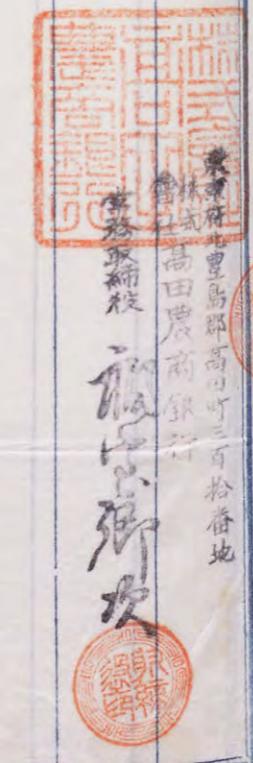
依頼書

過般ノ震災ニ因リ弊行預金拂戾資金ト
シテ大正拾九年於月即於九月株式ヲ担保トシテ
金參拾五萬圓也貴行ヨリ借款通相受其後七
回功替店継續相頼ヒ本年九月參拾日期日ニ
候處本日迄延滞仕リ申譯無之次第ニ御座
候実ハ弊行資金依然トシテ回収挾々シカズ
且ソ豫而當行ガ日本勸業銀行ヨリ箱根土
地株式會社ノ所有土地ヲ担保トシテ金參拾五
萬圓也ノ融通ソ受居候モノ、土地ハ財界不
況、為メ其賣却高豫期ノ如クニ達セズ又大
正拾九年參月參於壹日附差入申候、土地買受

詮寫(一)此金額合計金參於五萬三千余圓(二)中遠約等相生(三)今日迄ノ賣得金(四)於七萬五千圓(五)シテ約其半額(六)有立候等ノ爲ナ完濟ノ運(七)ニ難至コト、相成候モ現在土地、賣約高ハ別紙買受證書寫ノ通り金於參萬六千六百六於七圓余(八)日本勸業銀行ニ對スル償還見込價格於參萬七千圓(九)達シ居リ候次第ニ御座候就テハ未ル大正於四年壹月於五月迄(十)廿相遠(十一)返済可申上候間今日迄ノ内入金ノ残高參於萬圓也特別ノ售註議ヲ以テ更、功替售繼續相願度此段及售依頼候也

大正於參年拾壹月於參日

日本銀行名



農業府七豐島郡高田町三百拾番地
株式高田農商銀行

大正十三年十一月十日現在調

久世山未登記別紙圖面ノ通り百八番ノ五號外貳拾八筆
總坪數參千壹百四拾八坪貳合

此價格六拾壹萬圓也

内

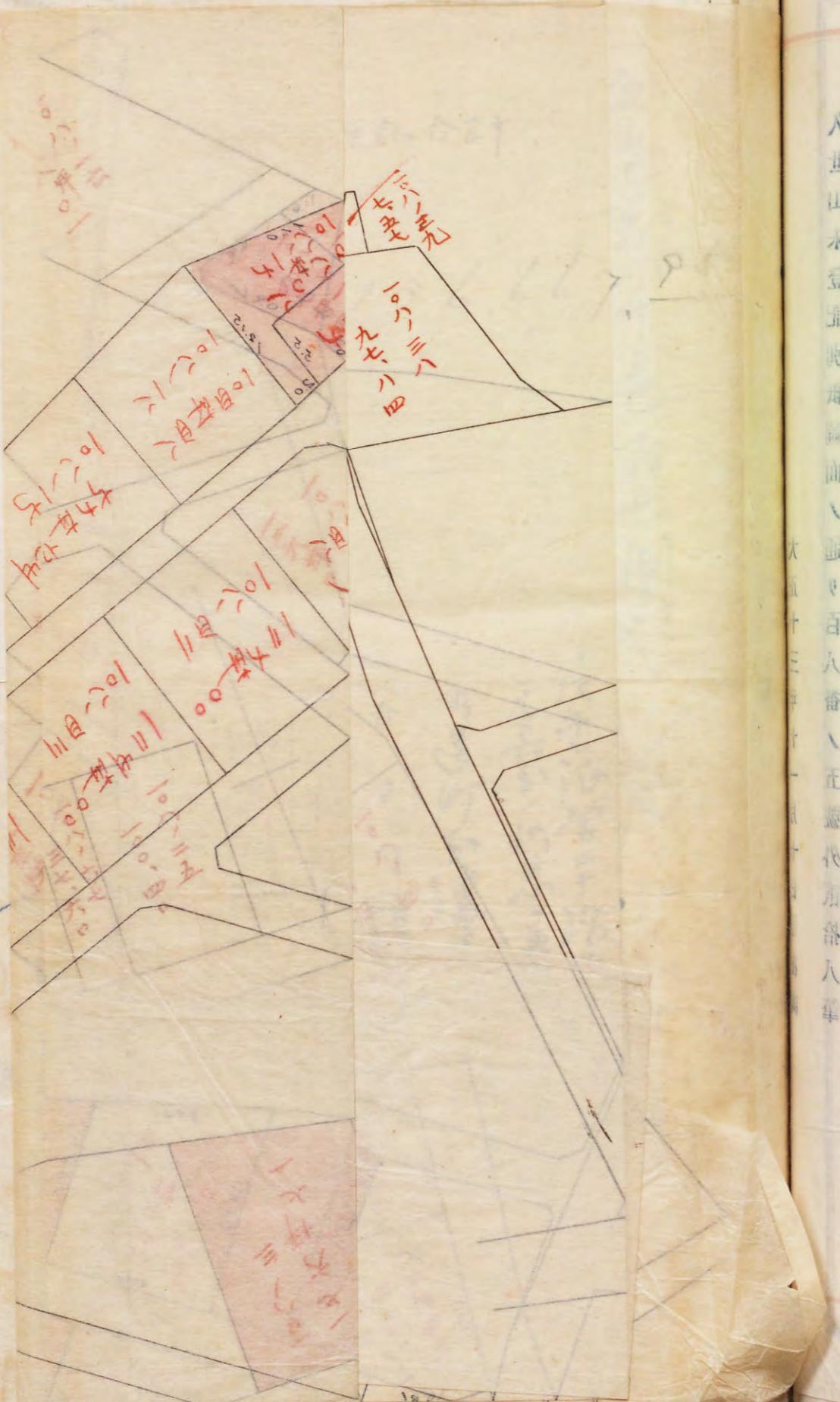
別紙圖面着色ノ部分ハ不日登記スヘキモノニシテ目下勸業銀行ヘ一部解除申請中ニ有之

此坪數七百六拾五坪六匁

此價還見込價格拾參萬七千圓也

以上

(平均坪苟り貳万四千弱)



貢賞銀量及賈番參萬于干圓通
其率遞土百六盤正率六已

船輶急甲臨中二百五

民縣圖面蘇也入指代へ不日登臨スヘキニヤニテ日下謹業威音ヘ一

内

其貢番六舟壹萬圓通

縣平連參千壹百四盤人賈石合

八世山示壹萬圓通圖面入賦也百八番へ近畿代府番人革

